

光ファイバケーブルのリサイクル

Recycle of optical fiber cables

従来、撤去した光ファイバケーブルは産業廃棄物として高温焼却処分および埋め立て処理されていたが、NTTでは、1997年から資源の有効活用を図るために、光ファイバケーブルをセメント製造時の燃料や原料とするサーマルリサイクル活動を始めた。



分碎された光ファイバケーブル

サーマルリサイクルの概要 Overview of thermal recycling

